

2025 年度

名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻

博士前期課程 建築学コース

入学試験問題

専 門 科 目 I (計画系・設計製図)

【 計 画 系 】

一般選抜 (普通入試)

留学生特別選抜

社会人特別選抜

令和 6 (2024) 年 8 月 22 日 (木) 13:30~14:30

受験番号	
------	--

注意事項

- 1) 本冊子は、専門科目 I (計画系・設計製図) のうち、計画系の問題である。問題は、この表紙および白紙 1 枚と、問題 5 枚の計 7 枚からなる。また、問題は計画 1 から計画 5 の 5 問がある。試験開始後、直ちに枚数を確認し、過不足がある場合は申し出ること。
- 2) 計画 1 から計画 5 の中から 2 問を選択し解答すること。
- 3) 本冊子のホチキス止めを外さないこと。
- 4) 試験開始後、本冊子の表紙に受験番号を記入すること。試験終了後、本冊子も提出すること。
- 5) 答案は日本語で解答すること。

計画 1

18 世紀英国バースの郊外で、ジョン・ウッド父子によって設計されたタウンハウスの開発について、その建築デザインの特徴と建築史上の意義を、以下の5つの語句を全て用いて 300 字程度で説明せよ。

語句：クイーンズ・スクエア、サーカス、ロイヤル・クレセント、コロセウム、
ジャイアント・オーダー

計画 2

奈良時代に創建された室生寺（奈良県）と、鎌倉時代に創建された建長寺（神奈川県）について、それぞれの創建時期の伽藍配置を比較し、その違いを次の語句をすべて用いて 300 字程度で説明せよ。

語句：山岳仏教、軸線、禪宗寺院、仏殿、塔

計画 3

1. イギリスの田園都市の概念とは何かを 200 字程度で説明せよ。
2. 日本の田園都市に関して、具体的な事例を用いて 100 字程度で説明せよ。

計画 4

今日の日本の小学校校舎における普通教室と特別教室の配置計画について、留意すべき点を下記の語句を全て用いて 300 字程度で説明せよ。なお、下記の語句については初出の箇所で下線を引くこと。

語句：学年ゾーニング、接地階、準備室、メディアセンター、地域住民の利用、不審者の侵入対策

計画 5

ロナルド・メイス (Ronald L. Mace) らが提唱した「ユニバーサルデザインの7原則」のうち4つを取り上げ、それぞれの内容について事例を挙げながら説明しなさい(計300字程度)。